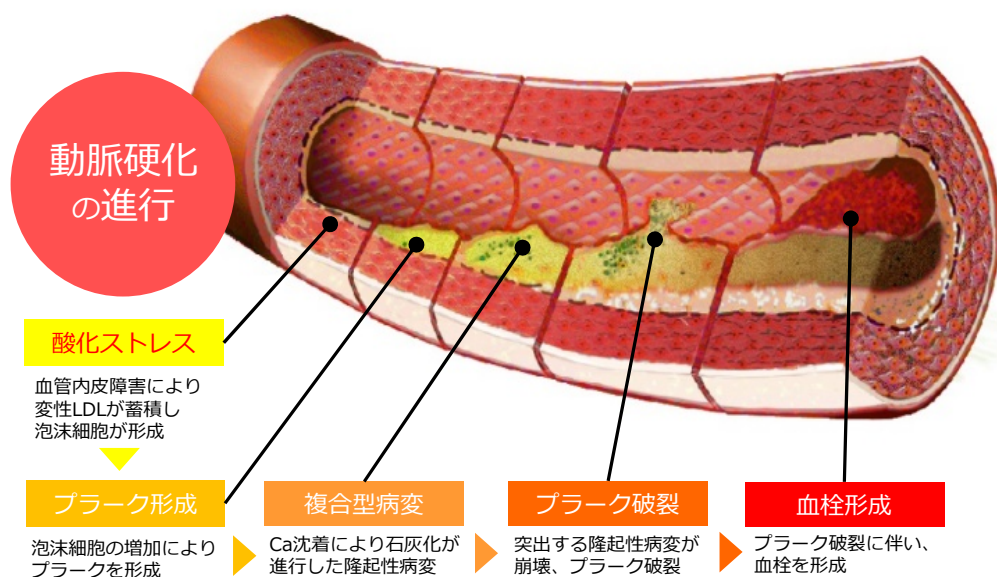


# 新規オプション検査（平成27年6月10日開始） 心臓・脳梗塞リスク検査のご紹介

## このような方におすすめです

- **血縁家族に心筋梗塞・脳梗塞にかかった人がいらっしゃる方**
- **高血圧、脂質異常症、糖尿病の方**
- **40歳以上で、喫煙している方・肥満が気になる方・閉経後の方**

動脈硬化の進行から  
将来の脳梗塞、  
心筋梗塞の発症までを  
予測できる  
**新しい血液検査**です。



## LOX-index<sup>®</sup>（ロックスインデックス）とは

動脈硬化は自覚症状がないまま進行し、ある日突然脳梗塞・心筋梗塞を発症してしまう怖い病気です。ロックスインデックスは、血液中の超悪玉コレステロール(LAB)とその担い手であるsLOX-1を測定・解析することで**将来の脳梗塞・心筋梗塞の発症リスクを予測する血液検査**です。検査結果で、脳梗塞・心筋梗塞のリスクがあれば予防対策を行い、早い段階からリスク回避することに役立てて頂けます。

### <検査に関する注意点>

- ◇妊娠中は検査をお受けできません  
※妊娠されている方は数値が高く出る傾向があります
- ◇風邪、関節リウマチなどは検査結果へ影響する場合があります
- ◇食事制限などはありません

- 採血だけの簡単な検査
- **検査価格：12,000円（税別）**



岡山済生会  
昭和町健康管理センター

TEL : 086-252-2200

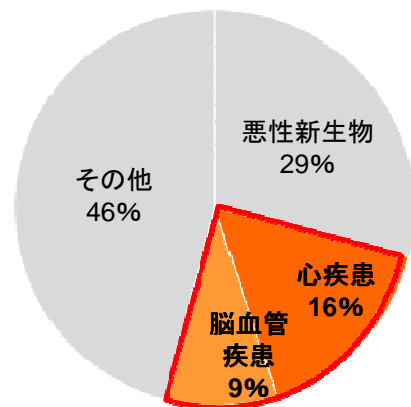
# 心筋梗塞・脳梗塞のリスクを知る

平成24年の統計データによると、日本人の死因第2位の心疾患（心筋梗塞や狭心症など）と第4位の脳血管疾患（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血など）を合わせると、約4人に1人が動脈硬化が一因とする疾患で亡くなっています。

## 働き盛りを突然襲う、心筋梗塞・脳梗塞

また、記憶に新しいところでは、30代のサッカー選手の急死、30代の女性アナウンサーや40代の女優の入院など、若年化も進んできています。特に脳梗塞は、日本人の寝たきりの原因第1位で、一命を取り留めても重い後遺症が残るものです。脳梗塞、心筋梗塞を防ぐためのまずは第一歩として、自分の血管の危険度を知るところから始めてみましょう。

## 日本人の主要死因とその割合



心臓・脳血管疾患計 25%

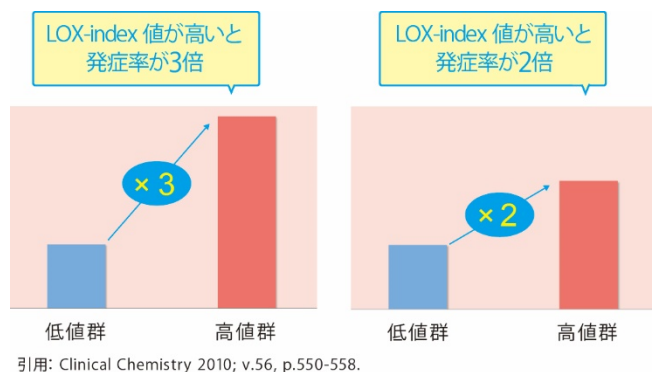
厚生労働省「平成24年人口動態統計」より

## ロックスインデックスが高い方は

動脈硬化が進行すると、心筋梗塞・脳梗塞が将来的に発症するリスクが高まります。ロックスインデックスの値を高めてしまう要因として、生活習慣（喫煙、過食、過度の飲酒等）、ストレス、運動不足等がありますので、LOX-index値が高い方は、予防対策を始めましょう。

<脳梗塞発症との関係>

<心筋梗塞発症との関係>



引用: Clinical Chemistry 2010; v.56, p.550-558.

## 生活習慣・血管セルフチェック

- 週に5日以上お酒を飲む
- 胸がギュッと締めつけられる感じがする
- タバコを毎日吸う
- 定期的に運動をしていない
- 以前より物忘れをすることが多くなった
- 親族に心臓病や脳卒中で倒れた人がいる
- インスタント食品や脂っこい食事をよくとる
- せっかちでイライラすることが多い
- 最近、時間に追われている感じがする
- 手足の脱力感やしびれを感じることもよくある

### 6つ以上該当する方…

危険な状態です。既に小さい梗塞や血管の狭窄が起こっている可能性があります。早めの検査で血管の状態を知ることをおすすめします。

### 3つ以上該当する方…

動脈硬化のリスクがあります。生活習慣の見直しで改善可能ですが、1度検査で血管の状態を確認することをおすすめします。

### 該当が2つ以下の方…

動脈硬化のリスクは少ない状態です。今後も健診や人間ドックを定期的に受診し、健康に心がけてください。